

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	佐世保市 島瀬美術センター特別展開催事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	佐世保市教育委員会	島瀬美術センター	市来	0956-22-7213
事業期間	開始年	平成28年 4月 1日 (1年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他[実行委員会]			
実施期間	(開始日)平成28年 7月16日 (完了日)平成28年 8月28日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名	担当者名	連絡先(TEL)	
	(委託内容)			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)		
	佐世保市民 佐世保市を訪れる観光客	質の高い美術作品鑑賞の機会を提供することにより、芸術文化への関心を高め、本市の文化振興につなげる。 付加価値の高い文化事業とし、話題を発信していくことにより、佐世保に興味を持ち、訪問してもらう。それにより、地域コミュニティの活性化を図る。		
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	レアリスムからエコール・ド・パリまで19世紀後半から20世紀初めまでのフランス美術の変遷を、クールベ、ルノワール、マティスを含む、フランス美術史を代表する画家47名の作品を紹介する特別企画展を開催。 本展は、マルモッタン美術館、ポルドー美術館、ドエ美術館、リール美術館、ジュネーブ美術館、熊本県立美術館など国内外の美術館から借用した、日本初公開作品49点を含む61点の油彩画を一堂に展示するもので、西日本では佐世保だけの開催でした。 テーマは、西欧の絵画において古くから最も重要なモチーフとして描かれている“女性”をとりあげ、わかりやすく展示しました。また、展示だけにとどまらず、ワークショップやミュージアム・コンサートなど催しものを行ない、付加価値の高い文化事業とし、話題を発信しました。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	「有名な作家の作品を観たい」「良質の文化・芸術に触れられる機会を積極的につくってほしい」といった市民の声があった。			
		(経緯・現状)		
		これまでも年に1回、特別企画展を開催し、地域文化の振興や隣接する商店街等との連携による地域の賑わいの創出などに努めてきた。昨年の展覧会で集めたアンケートの中で「印象派」に関する展覧会を希望する声が多数よせられていた。そこで、著名な作家の本物の作品を鑑賞する機会を提供するべくこの事業を開催することとした。		

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費(円)				20,161,000				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他			8,291,633				
	市町振興共同事業助成金			5,934,683				
	一般財源			5,934,684				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	観覧者数	過去の実績や他類似都市での状況等から設定	人	目標			10,000
					実績			8,911
					目標達成率(%)			89.1
	②				目標			
					実績			
					目標達成率(%)			

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+) 私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価 妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 	(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等)	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果（活動）指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標を下回った		多くの方が当館を訪れ、その後周辺の商店街へ流れていく	
	(2) 成果（活動）指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
	実施予定 期 日	学校や各種団体との連携強化や広報の早期開始などにより、より多くの集客を行うことができる		
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない			
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input checked="" type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		入場を中学生以上有料にすることで、歳入を確保した		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	本事業は、佐世保市および県北地域の文化振興に必要な事業であり、本市には類似事業はなく基本的には事業を継続すべきと考える。しかし、ニーズの適切な把握や事業の効率化を図る必要はある。				